

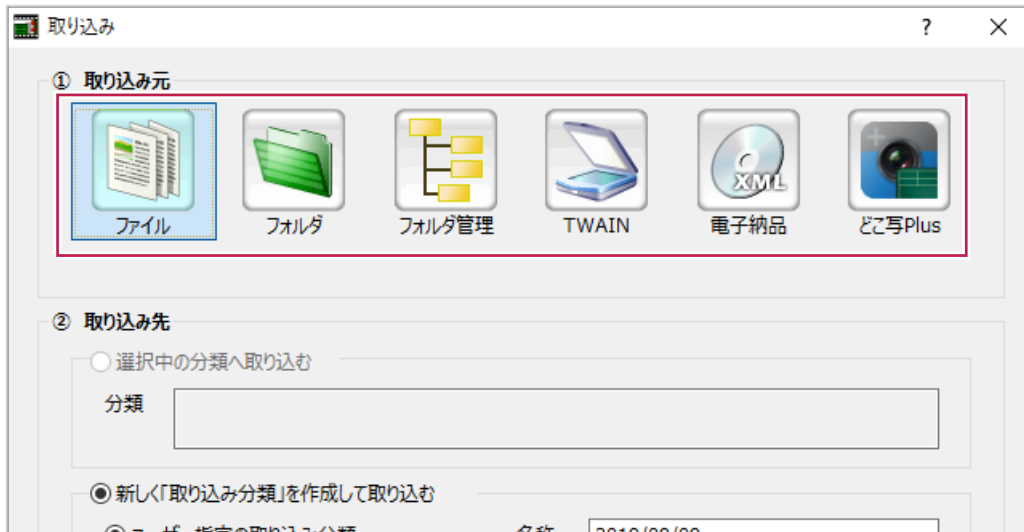
4







写真の取り込み

パソコンに保存されている写真データを、武蔵の「写真管理」プログラムに取り込みます。

写真ファイルをコピーしてプログラムに取り込むため、取り込み後に元写真が移動や削除されてもプログラム上は問題ありません。
 (バックアップのため、元写真データは保存しておくことをおすすめします。)

取り込み方法は主に以下6種類がありますが、ここでは、よく使用する4種類の操作について説明します。



	<ul style="list-style-type: none"> ・1つのフォルダにある複数の写真を確認しながら1枚ずつ取り込みます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・1つのフォルダにある複数の写真をまとめて取り込みます。 ・[指定されたフォルダ以下の写真を全て取り込む] をONにすると、下位フォルダの写真も含めて取り込むことができます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・階層に分かれているフォルダがあり、それぞれに写真データがある場合に使用できます。 ・フォルダの名称を含めて取り込むことができます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・TWAIN機器から写真を取り込みます。 ・ここから取り込んだ場合はExif情報が削除されます。 ・<u>電子納品成果を作成する場合には、使用しないでください。</u>
	<ul style="list-style-type: none"> ・「国土交通省」「農林水産省」「日本道路公団 (JH)」「日本高速道路 (NEXCO)」の形式で作成された成果データ (PHOTOフォルダ) を取り込みます。 ・データの写真情報を基に分類が作成され、写真が取り込まれます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・「どこでも写真管理Plus」で撮影した写真を取り込みます。 ・同一PC内に黑板作成・連携ツールがインストールされている必要があります。

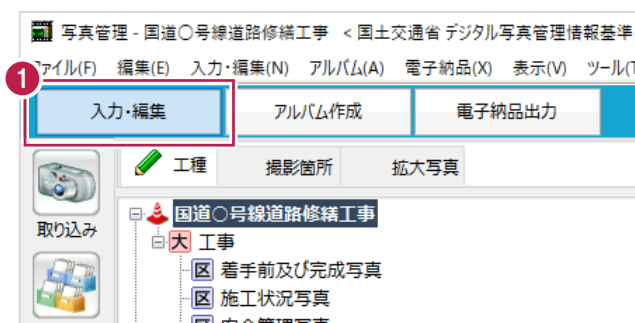
4-1 フォルダを指定して写真を取り込む

パソコンのフォルダに保存してある写真の取り込み方法を説明します。

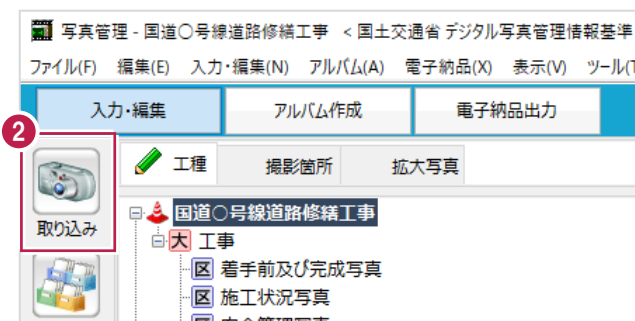
ここでは、以下の「08月26日」のフォルダを指定して、その中に保存されている写真を全て取り込みます。



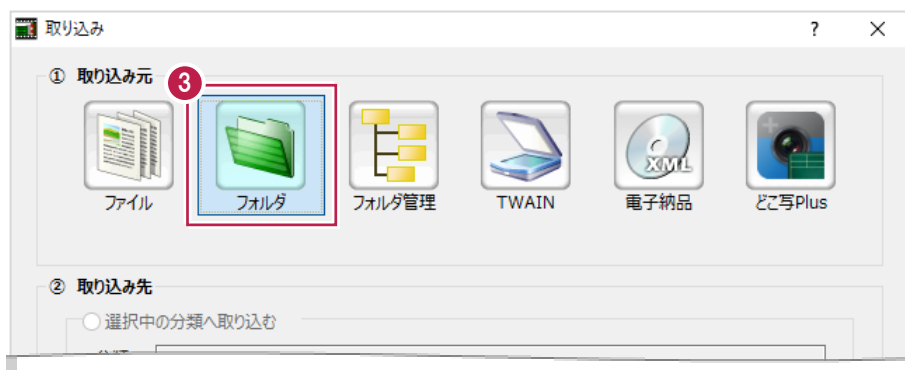
- 1 [入力・編集] をクリックします。
(薄い水色になっている場合は、
クリック不要です。)



- 2 [取り込み] をクリックします。



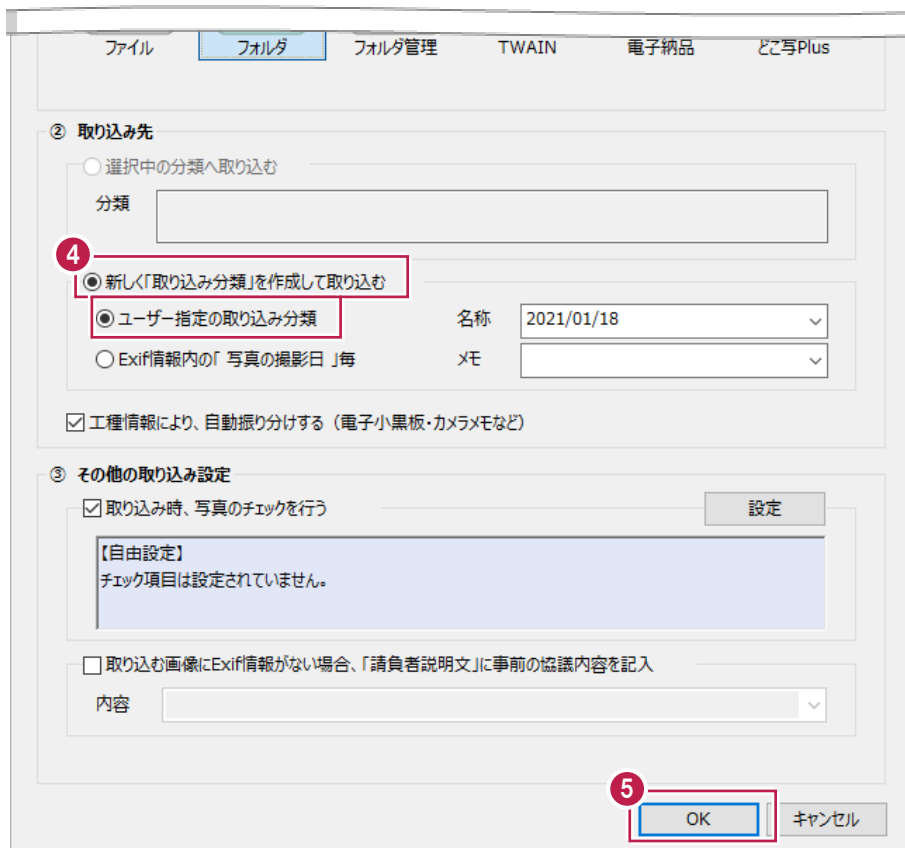
- 3 表示される [取り込み] 画面上の、
[フォルダ] をクリックします。



④ 次に [写真管理] プログラム側の『取り込み先』を設定します。

[新しく「取り込み分類」を作成して取り込む]、
[ユーザー指定の取り込み分類] を順に選択します。

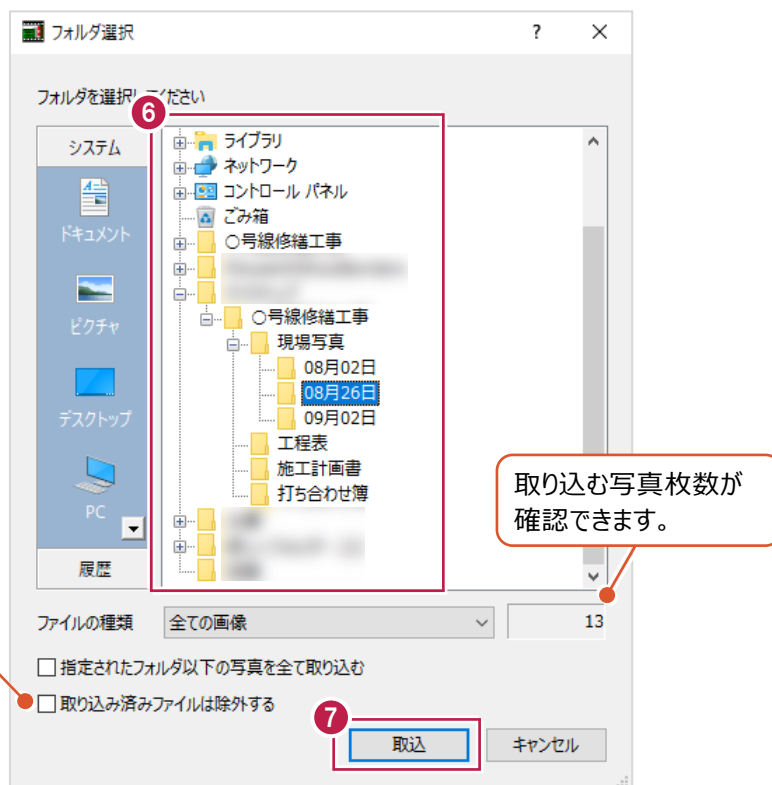
⑤ [OK] をクリックします。



⑥ 取り込む写真が入っているフォルダを選択します。

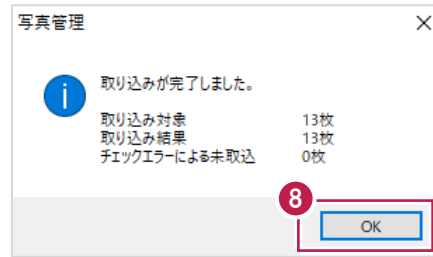
⑦ [取込] をクリックします。

2回目以降に取り込む場合に、
すでに取り込み済みの写真を対象から
外すにはチェックボックスをオンにします。



8 [OK] をクリックします。

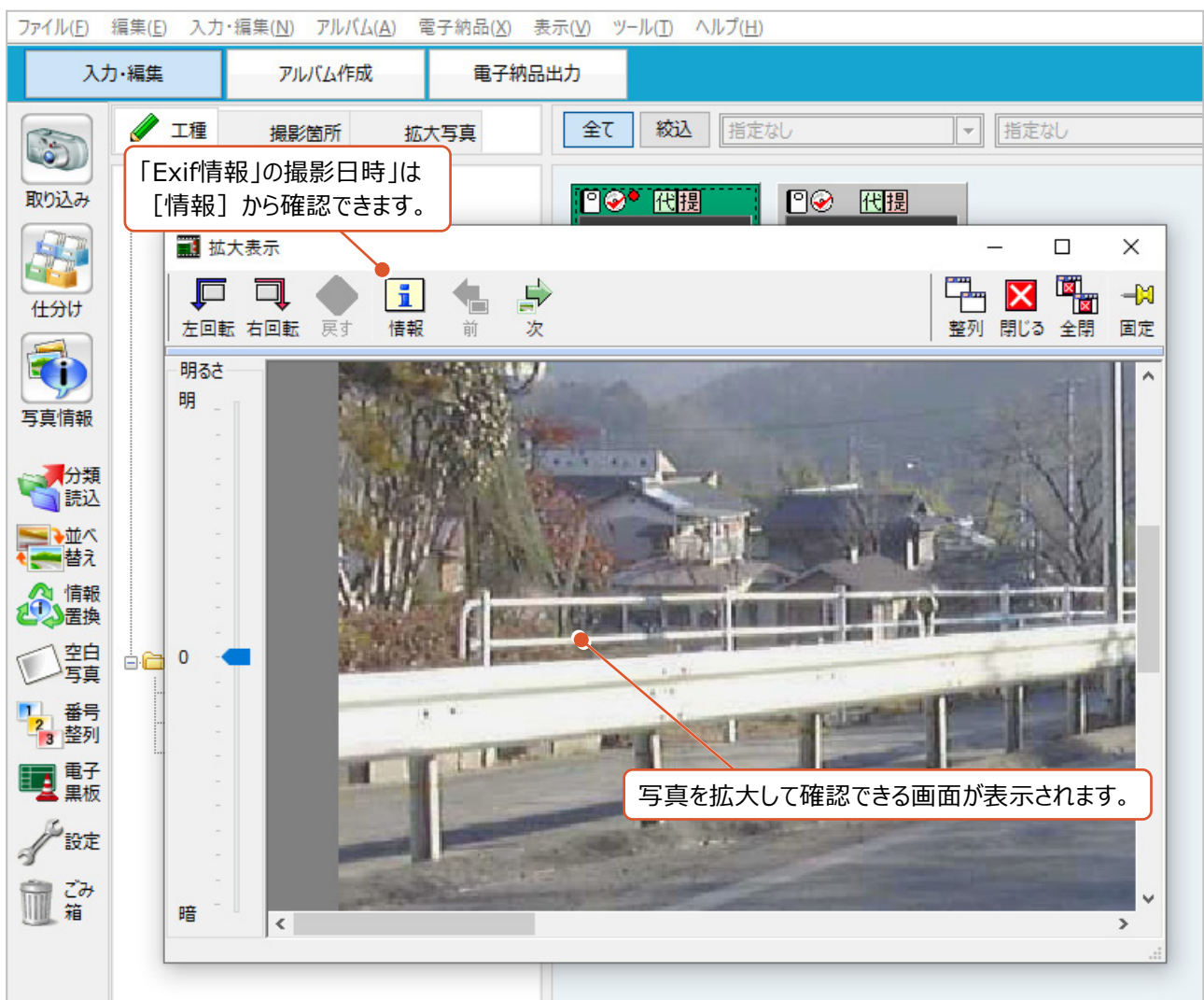
写真が [写真管理] プログラムに取り込まれます。



[取り込み分類] 以下に、分類が作成され、そこに写真が取り込まれます。

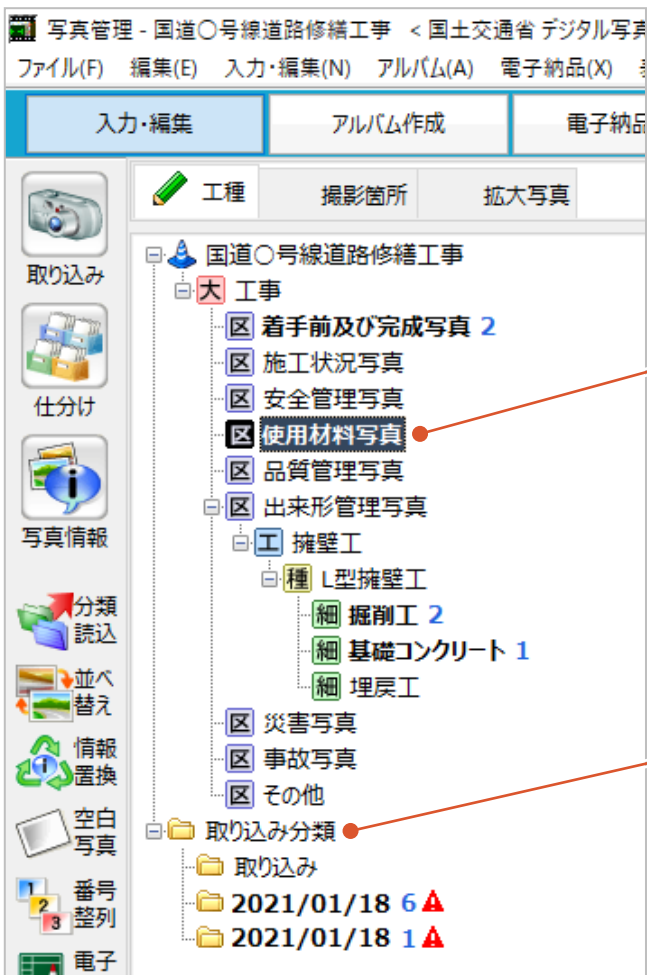
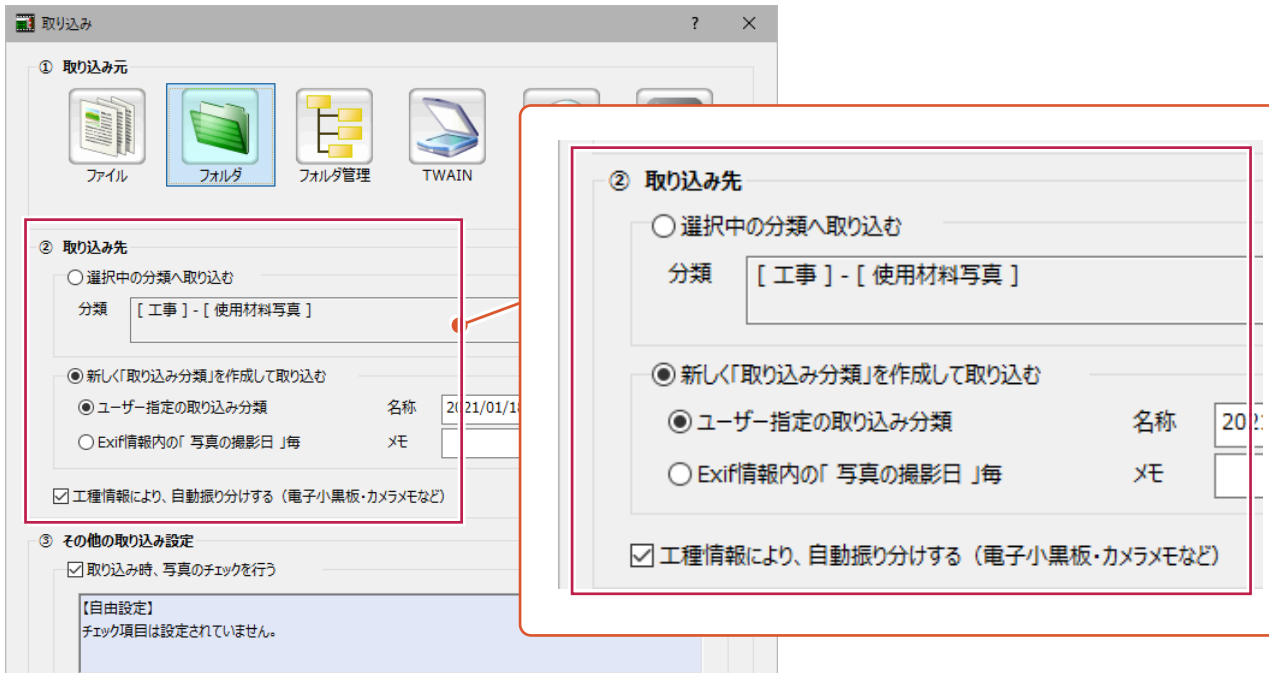
取り込んだ写真を拡大して確認するには

写真を右クリック後に表示される「拡大」をクリックすると、
写真を拡大しての確認や、Exif情報に記録されている撮影日時などの確認ができます。

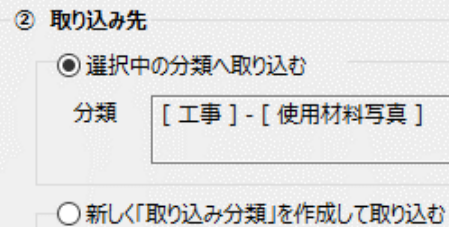


【取り込み】画面の【② 取り込み先】について

【写真管理】プログラムのどの分類へ写真を取り込むかを設定します。



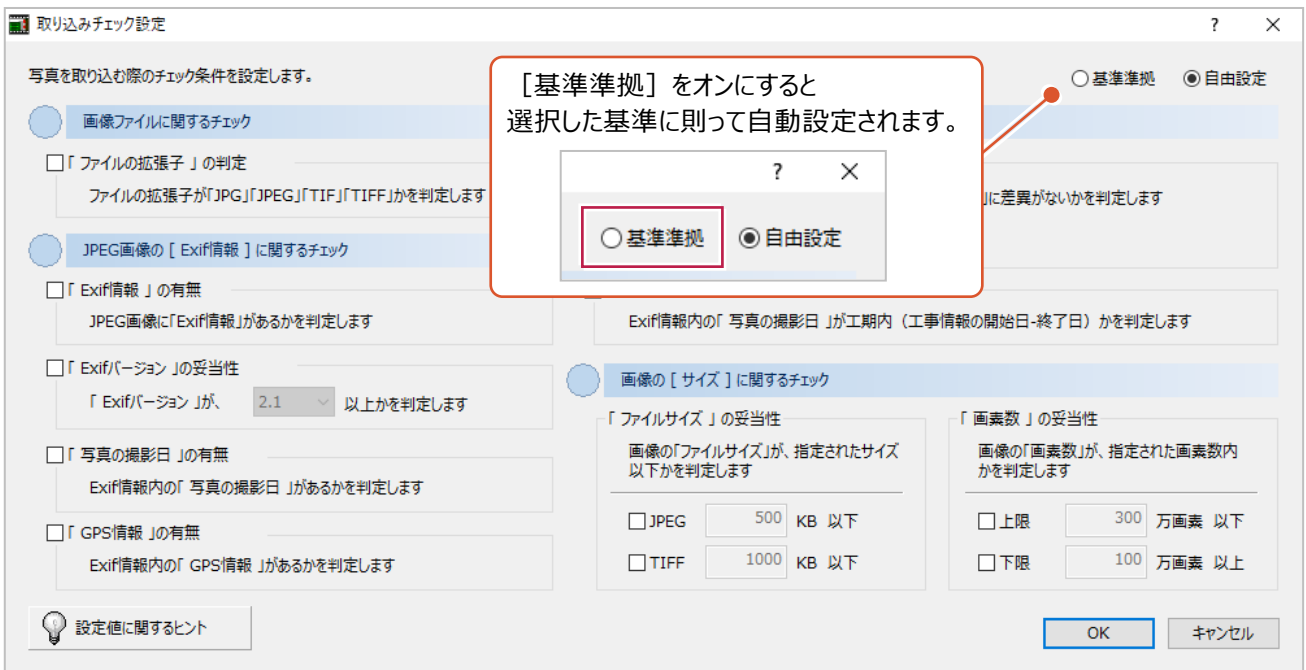
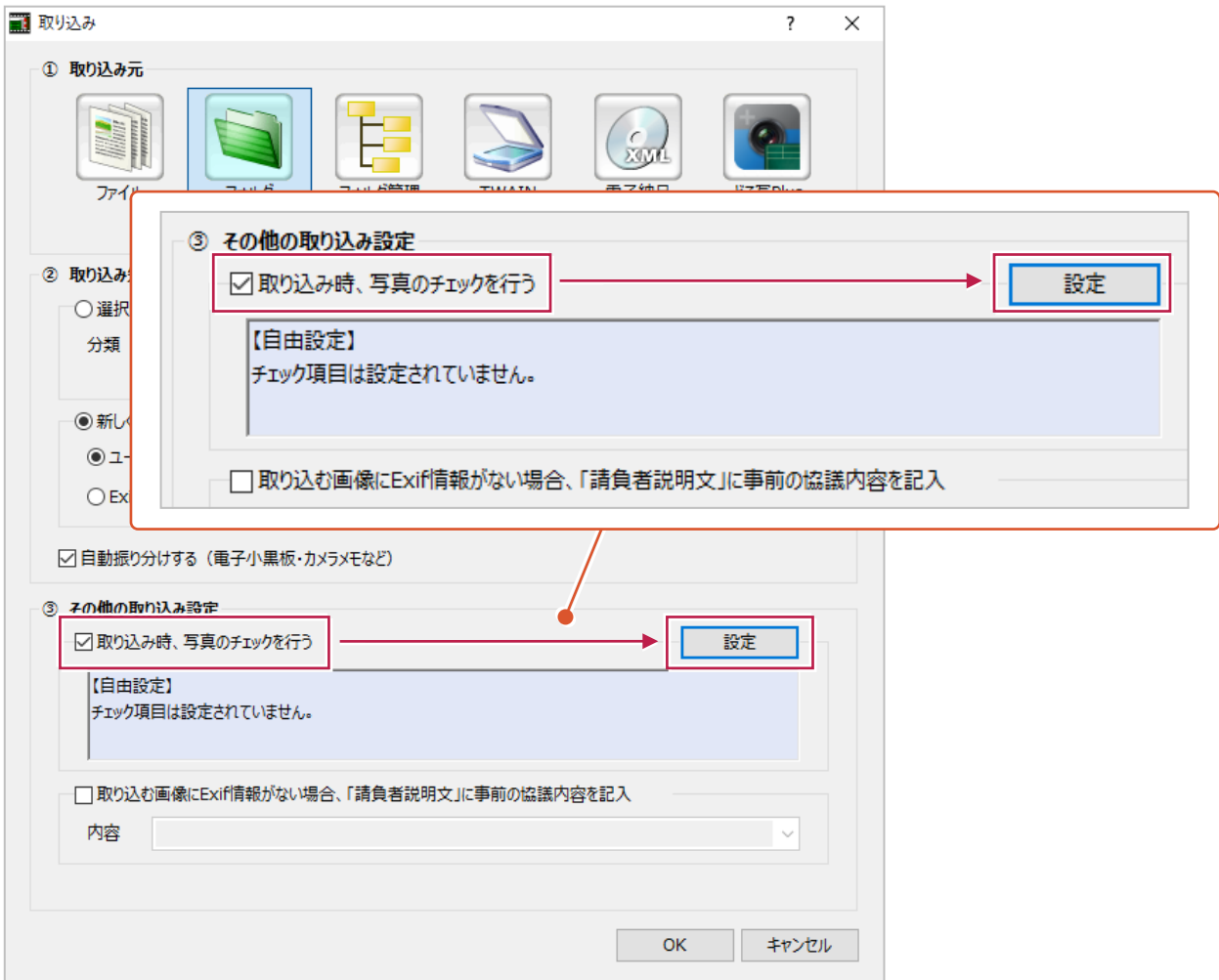
【選択中の分類へ取り込む】を選択した場合は、選択されていた（青色になっていた）分類へ写真が取り込まれます。



【新しく「取り込み分類」を作成して取り込む】を選択した場合は、この「取り込み分類」以下に新たな分類が作成され、写真が取り込まれます。

【取り込み】画面の【③ その他の取り込み設定】について

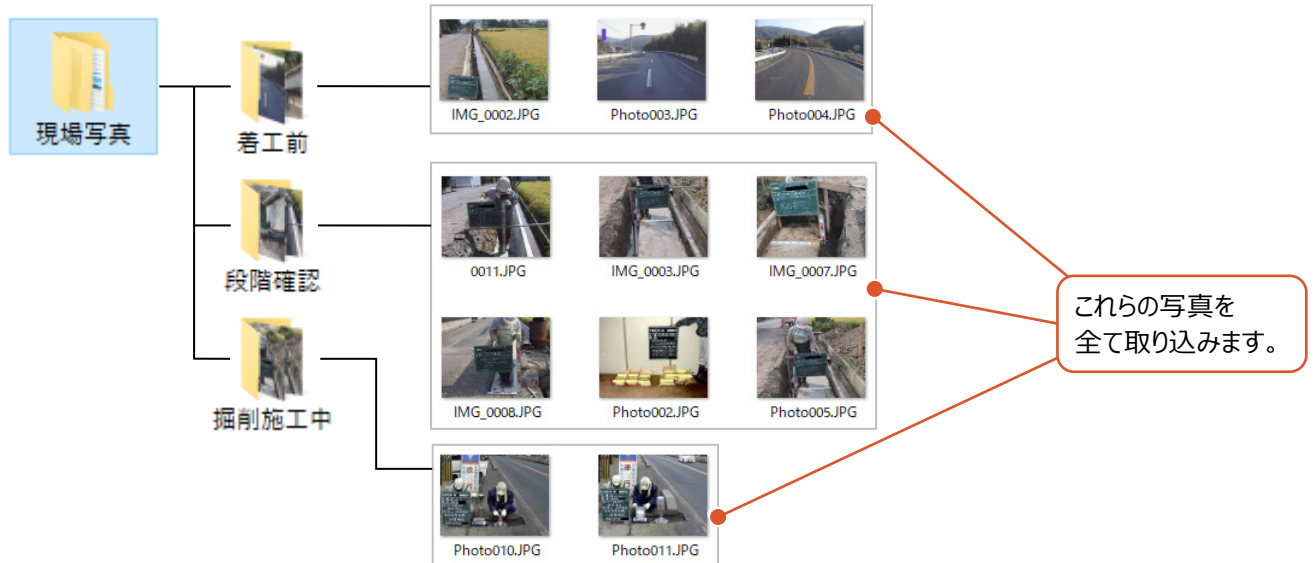
【取り込み時、写真のチェックを行う】のチェックボックスをオンにすると、写真データの取り込み時に「Exif情報の有無」や、「ファイルサイズ」、「画素数」が基準に則っているかをチェックできます。チェック内容は【設定】のクリック後に確認・修正できます。



4-2 フォルダ分けされた写真を取り込む

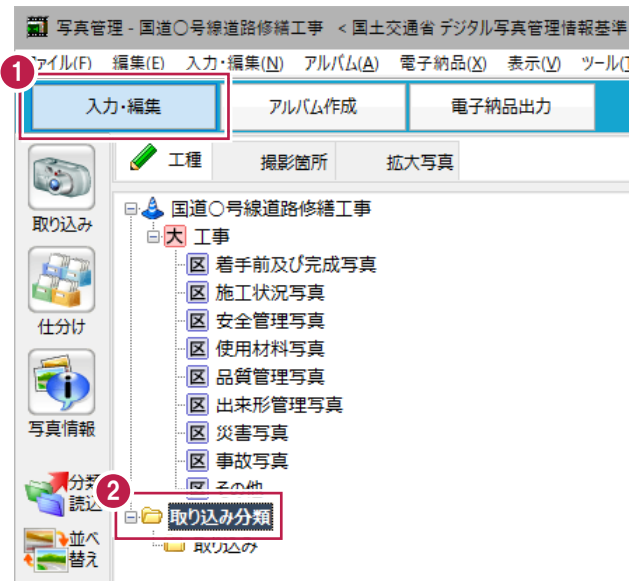
パソコンのフォルダ名を活かして、その後の写真整理をしやすくする方法を説明します。

ここでは、「着工前」「段階確認」「掘削施工中」のフォルダにそれぞれ保存していた場合を例に説明します。

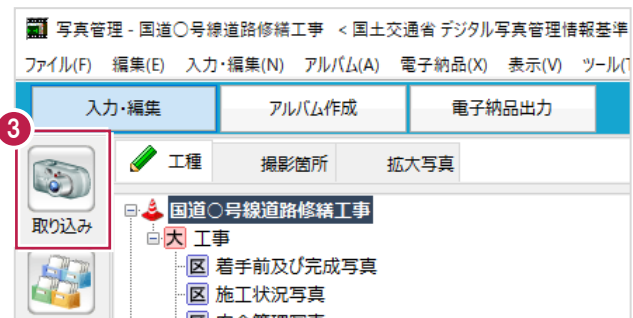


① [入力・編集] をクリックします。
(薄い水色になっている場合は、
クリック不要です。)

② [取り込み分類] を選択します。



③ [取り込み] をクリックします。



4 表示される [取り込み] 画面上の、
[フォルダ管理] をクリックします。

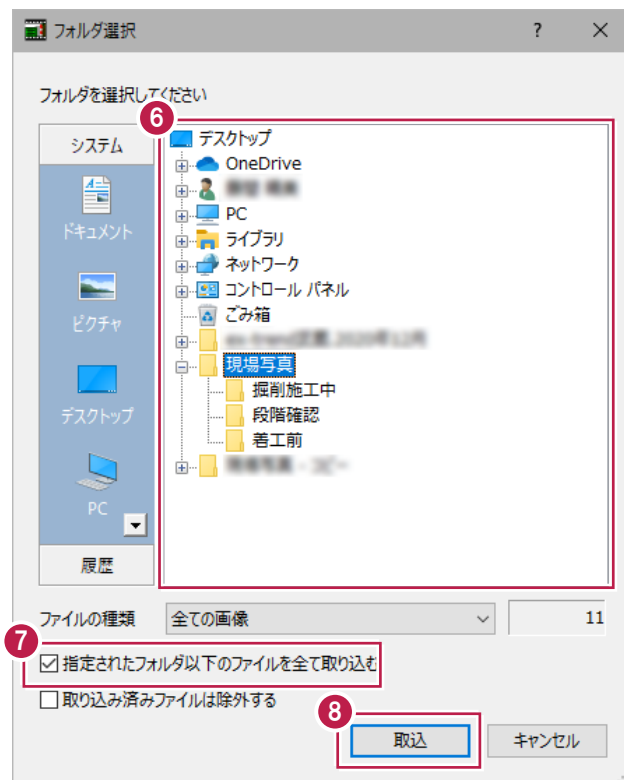
5 [OK] をクリックします。



6 取り込むフォルダを選択します。
この時、
『取り込みたいフォルダの
1つ上の階層のフォルダ』を
選択することに注意してください。

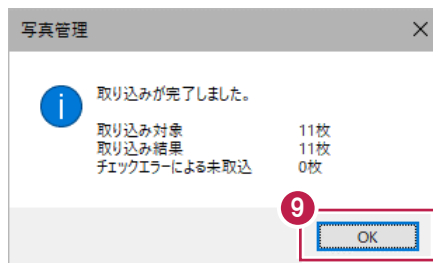
7 [指定されたフォルダ以下の写真を全て取り込む] のチェックボックスをオンにします。

8 [取込] をクリックします。
写真が [写真管理] プログラムに
取り込まれます。



9 [OK] をクリックします。

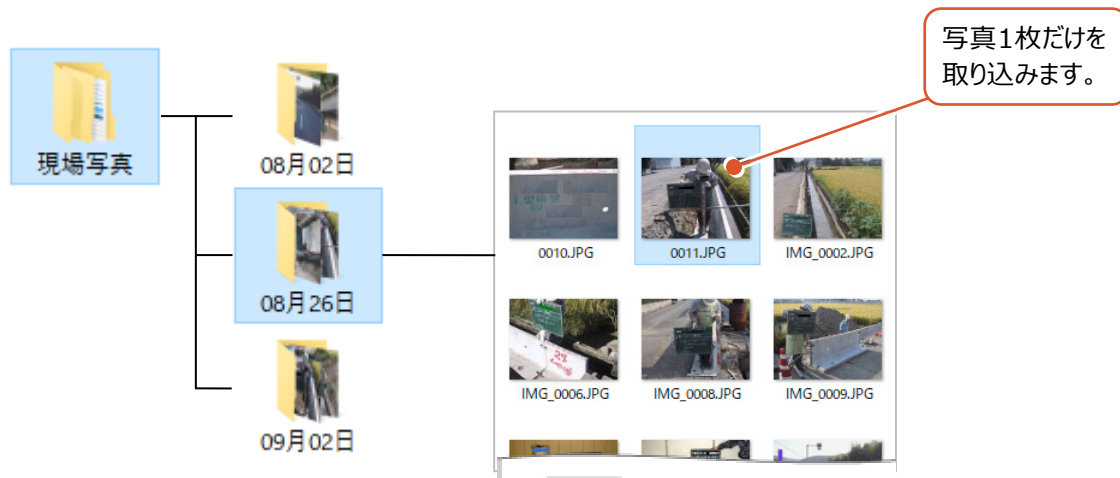
写真が [写真管理] プログラムに
取り込まれます。



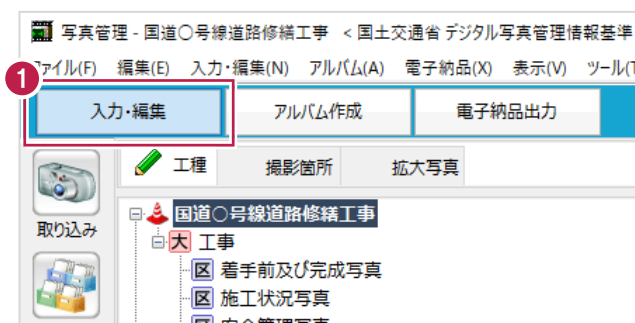
4-3 写真を確認しながら1枚ずつ取り込む

パソコンのフォルダに保存してある写真の取り込み方法を説明します。

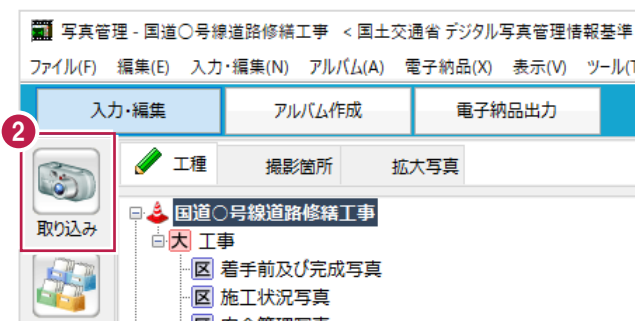
ここでは、以下の「08月26日」のフォルダを指定して、その中に保存されている写真を1枚だけ取り込みます。



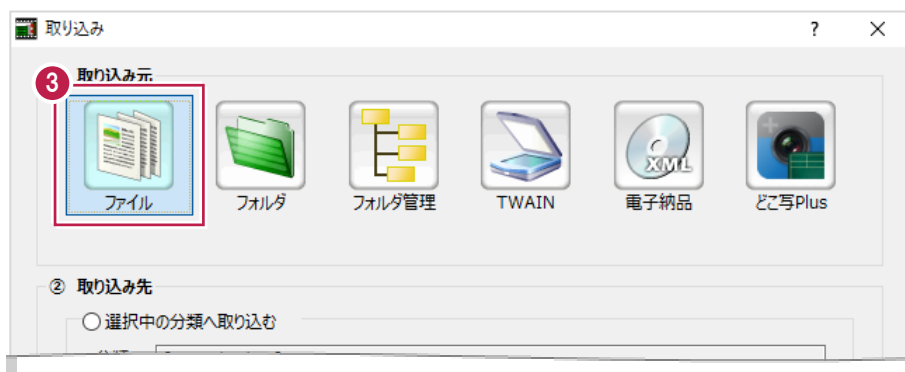
- 1 [入力・編集] をクリックします。
(薄い水色になっている場合は、
クリック不要です。)



- 2 [取り込み] をクリックします。



- 3 表示される [取り込み] 画面上の、
[ファイル] をクリックします。



④ 次に [写真管理] プログラム側の『取り込み先』を設定します。

[新しく「取り込み分類」を作成して取り込む]、
[ユーザー指定の取り込み分類] を順に選択します。

⑤ [OK] をクリックします。

ファイル フォルダ フォルダ管理 TWAIN 電子納品 どこ写Plus

② 取り込み先

選択中の分類へ取り込む

分類

④ 新しく「取り込み分類」を作成して取り込む

ユーザー指定の取り込み分類 名称 2021/01/18

Exif情報内の「写真の撮影日」毎 メタ

工種情報により、自動振り分けする (電子小黒板・カメラメモなど)

③ その他の取り込み設定

取り込み時、写真のチェックを行う

【自由設定】
チェック項目は設定されていません。

取り込む画像にExif情報がない場合、「請負者説明文」に事前の協議内容を記入

内容

⑤

6 写真が保存されているフォルダを選択します。

7 画面右下のプレビューを確認しながら
取り込む写真を選択します。

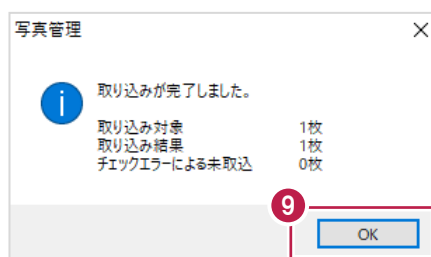
8 [取込] をクリックします。

取り込み済の写真を非表示にするには
[取り込み済みファイル非表示] をオンにします。



9 [OK] をクリックします。

写真が [写真管理] プログラムに
取り込まれます。



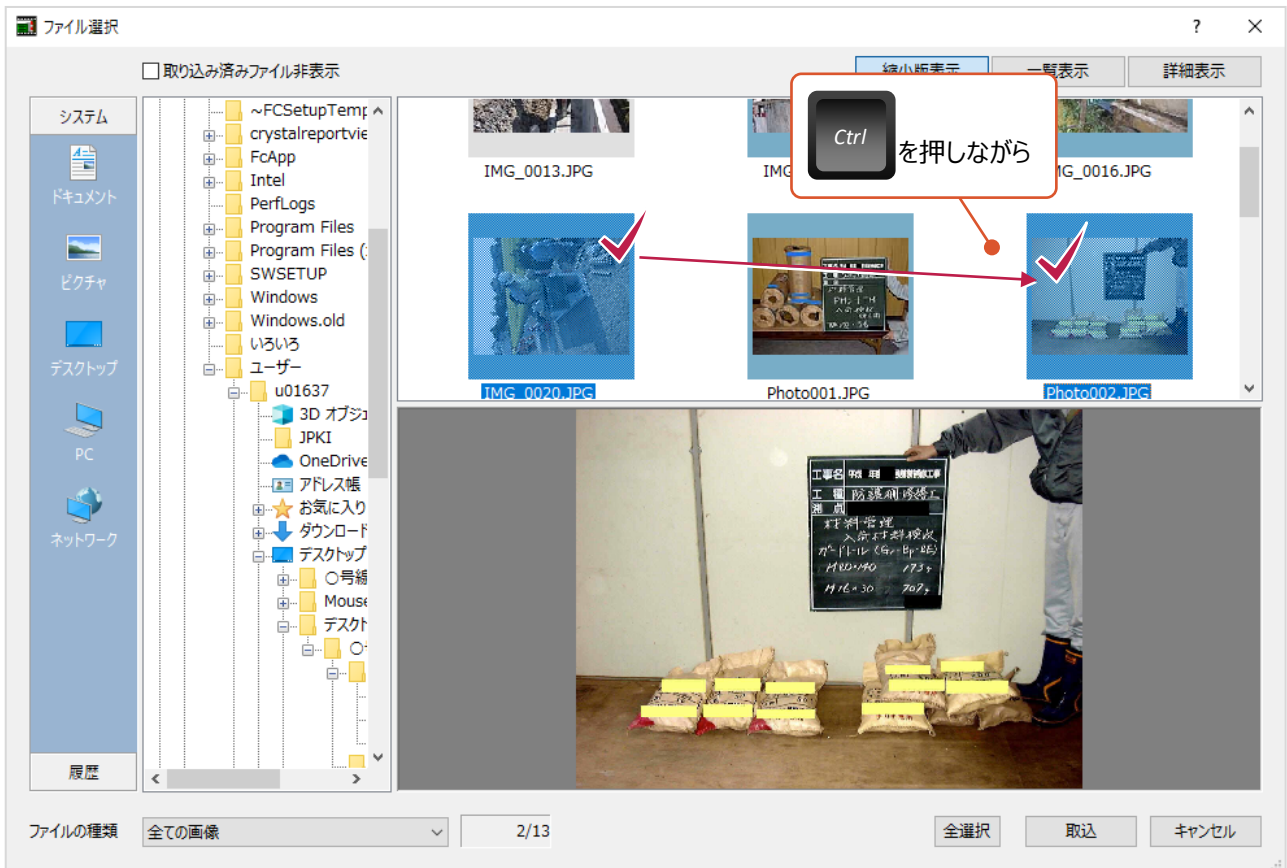


選択した写真のみ取り込まれます。

補足

同時に 2 枚以上取り込むには

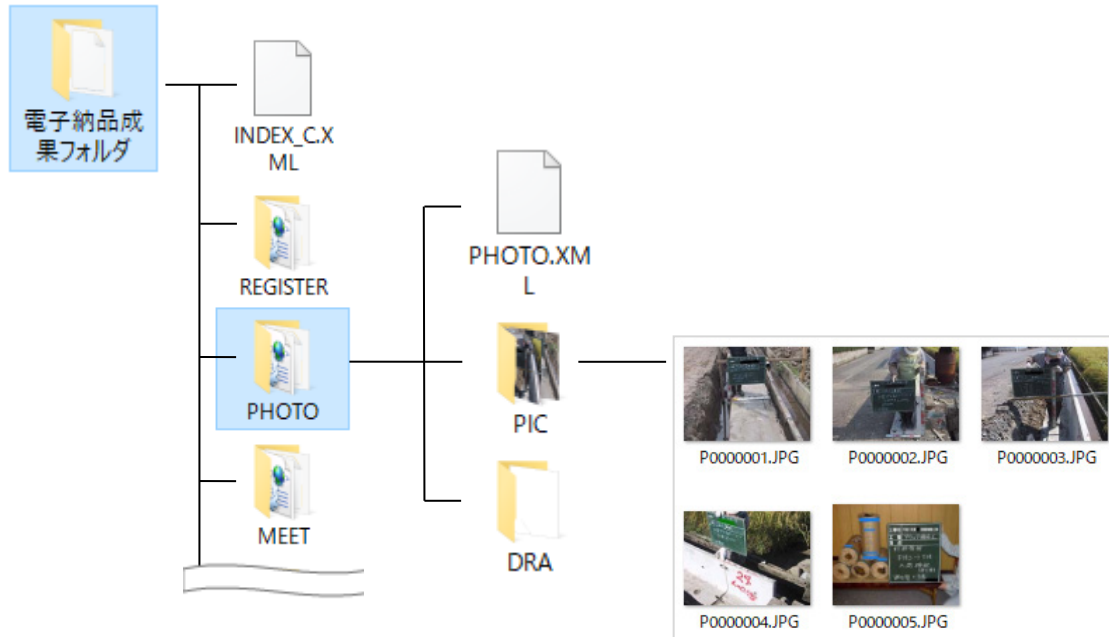
写真選択時、キーボードの「Ctrl」キーを押しながら写真をクリックすると2枚以上同時に取り込みできます。



4-4 電子納品成果形式のフォルダ・写真を取り込む

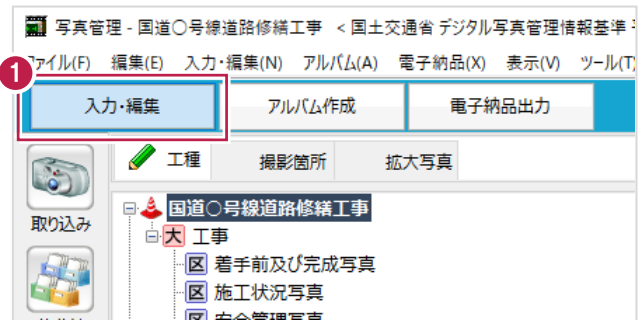
電子納品成果フォルダを [写真管理] プログラムに取り込む方法を説明します。

取り込み先の分類は、電子納品成果内の情報が反映されるため、設定する必要はありません。

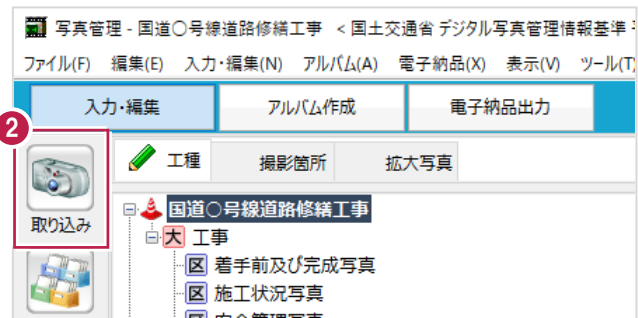


電子納品成果形式の写真を
まとめて読み込みます。

- 1 [入力・編集] をクリックします。
(薄い水色になっている場合は、
クリック不要です。)

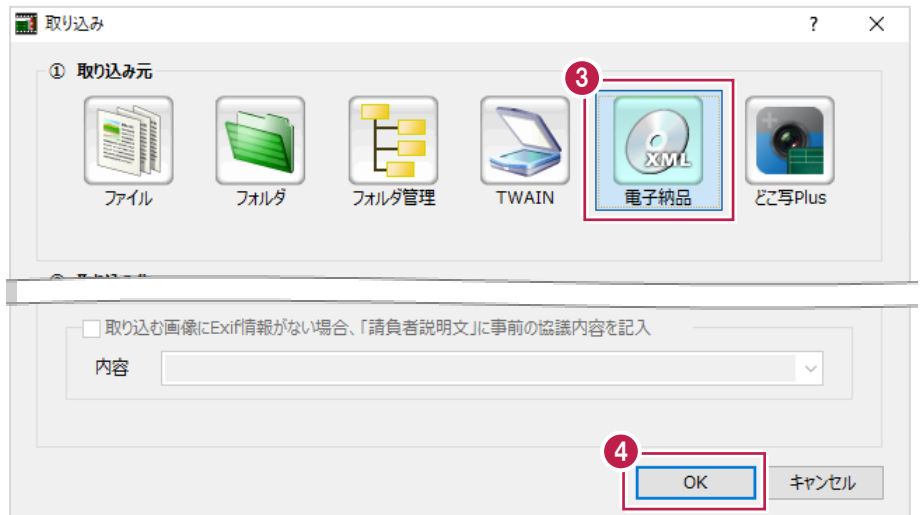


- 2 [取り込み] をクリックします。

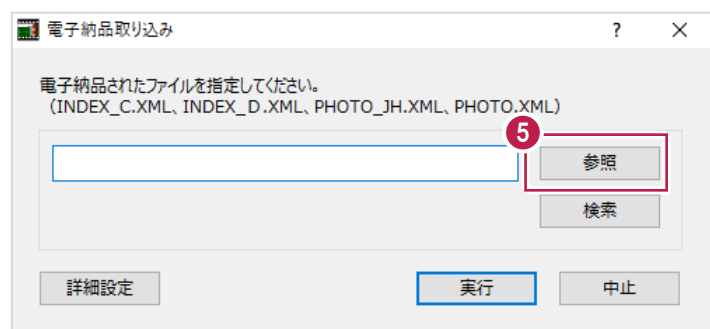


③ 表示される [取り込み] 画面上の、
[電子納品] をクリックします。

④ [OK] をクリックします。

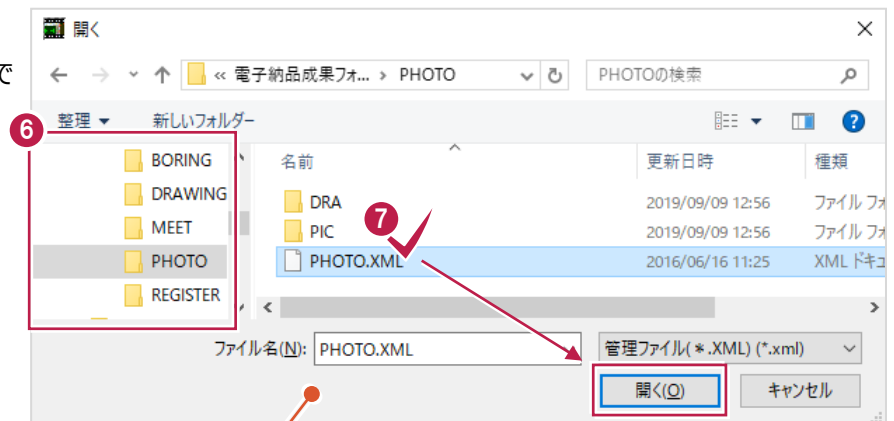


⑤ 取り込む成果フォルダを選択します。
[参照] をクリックします。



⑥ 「PHOTO」フォルダの内容が表示されるまで
フォルダを順に開きます。

⑦ 『PHOTO (.XML)』を選択して
[開く] をクリックします。



パソコンによっては「.XML」（拡張子）が表示されない場合があります。
[種類] 欄に「XMLドキュメント」と表示のあるファイルを選択してください。

名前	更新日時	種類	サイズ
DR A	2019/09/09 13:22	ファイル フォルダ	
PIC	2019/09/09 13:22	ファイル フォルダ	
PHOTO	2016/06/16 11:25	XML ドキュメント	

8 [実行] をクリックします。



9 [OK] をクリックします。

写真情報や分類名が
[写真管理] プログラムに取り込まれます。



写真が入っている分類名や測点、写真タイトルなどの情報も復元されます。

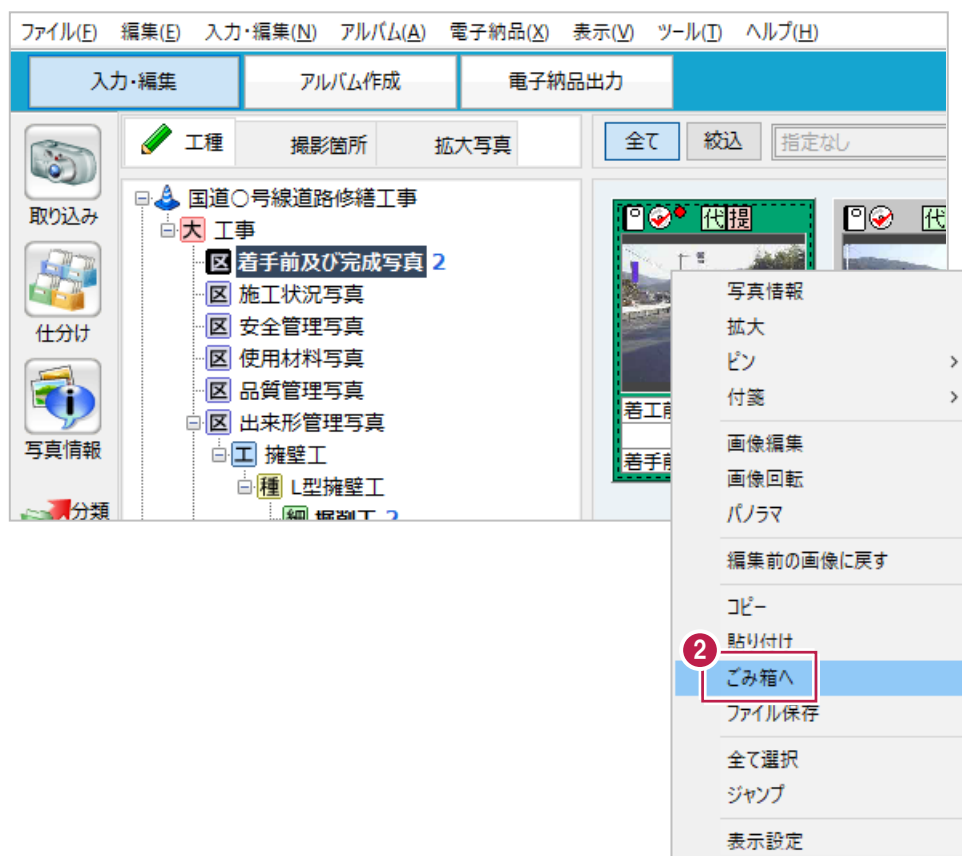
4-5 取り込んだ写真の削除

取り込んだ写真を削除すると、一旦 [写真管理] プログラム上の「ごみ箱」に入ります。「ごみ箱」に入れる方法は以下のとおりです。

- 1 「ごみ箱」に入れる写真を右クリックします。



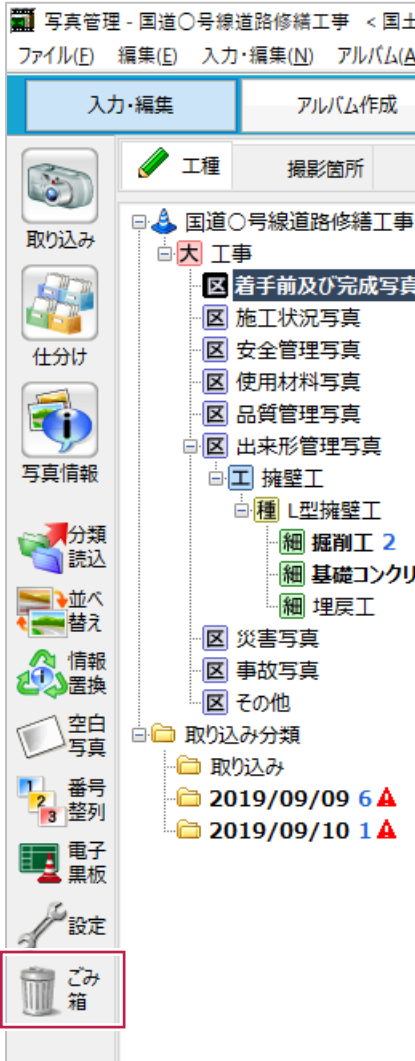
- 2 表示されるメニューの「ごみ箱へ」をクリックします。



操作はこれで終わりです。

「ごみ箱」の中の写真を確認・復元するには

画面左の「ごみ箱」から確認や復元ができます。



「元に戻す」や「全て元戻す」から写真を復元できます。
 その場合、「削除されたときに入っていた分類」ごと復元されます。

